100mone

iPadの館内貸出サービスがさらに充実しました

- ●貸出台数が3台から5台に!
- ●「朝日新聞デジタル」「日本経済新聞電子版」がご利用いただけます。



朝日新聞 デジタル



日本経済新聞 雷子版

「シンガポールな世界の図書館シリ

を

0)

図書館事

情

カレッジ報告

新聞の紙面イメージを表示することがで きます。1週間分の東京、大阪、名古屋、西す。上場企業約3800社の最新株式デー 部(福岡)各本社発行版が閲覧可能です。 タや発令人事も検索できます。

毎日約900本の記事が配信されていま

■閲覧ご希望の場合は、iPadの貸出時にお申し出ください■

約や延滞料・ 0 略 サービスのおくださいと 会員との設定や、の部分です。ベーの部分です。ベーは、我が国と大き など、、東南アをといい、東南アを収集しにくいる教科書を読む .図書館を重 ンガポ

-有料サービスについ て、収入は図書館か 国庫か?」「日本とシ ンガポールの図書館 にかける国家予算の しての司書の収入 は?」などシビアな意 見も多くありました。





平凡社 1993年

ソップ寓話を訳した日本 で最初の翻訳文学。室町末 期の京都の口語が忠実に再 現されているといわれる。

か日本語を学ぶのに使ったとい **豆葉なのにほぼ意味が通じるのに驚きま** た語り口で、リア んな処世訓が語られて われて 、当時の宣教師が エズス会の修道 柊源一

イソポ 0 ラ ス 」(吉利支丹文学集2

◆おすすめする 図書フロアフ

た

2F オレンジゾーン

【法律・政治・ビジネス・統計・参考図書】の本を集めたゾーン

「広告は時代を変える」

美しいポスターや斬新なコピーで世の中を動 かしていた時代から、インターネットの登場で 大きく変化した「広告」の世界。江戸時代の引き 札から現在に至るまでの変遷を追いながら、 館内をめぐってみてはいかがでしょうか。



◀昭和を代表する 広告人たちのビジュアル本。

1900年代半ばの新聞広告

つはこれら、レコード会社の 広告なのです!

朝日新聞縮刷版に掲載された広告▶ (1947年、1950年) ノリのいいキャッチコピーや図案に注目!

海外雑誌の広告(1910~1930年代) 3階ホール ガラスケース





▲ガラスケース内に、フォアローゼズやハインツなど 今も続く商品や企業の広告を展示中。

もっとご覧になりたい方は…

4階 特別研究室で「時代を映す広告」を開催中。ビジュアルが美しい広告、文言の面 白い広告など、貴重な資料を実際に手に取ってご覧いただけます。

Exhibit Information

月の展示情報※展示内容は変更する場合がございます。

「『世界のともだち』の写真パネル展」 (偕成社80周年記念出版企画)(~5月中旬)

著名写真家たちが撮り下ろした12カ国の子どもたちをご覧ください。

「傍楽ことと活きること~江戸ユートピア」(~5月中旬)

江戸時代に日本を訪れた外国人から見たライフスタイルを中心に、 19世紀のイギリスとの比較、江戸の行商人クイズなどを、楽しい絵、 写真等を交えてご紹介。本当の江戸が見えてくる!!

■特別展「日比谷に咲いたタカラヅカの華」(三角台)

「trans×translation —境界の美学—」 NEW!

トランスレーション(翻訳)とは、言語の境界を乗り越えるコミュニ ケーションです。ここでは、言語や文学に限らず多様なジャンルに見 られる越境の世界を展示します。



「美しい終わり方」

意外にできていない"看取る側"の心構え。人生の最期について、送ら れる側だけでなく、見送る側の視点からも考える本を集めました。

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

平日:10:00~20:00、土曜:10:00~19:00、 開室時間 日・祝:10:00~17:00(入室は30分前まで)

一般300円、大学・高校生200円 特別展 観覧料

※区民・中学生以下、障害者手帳をお持ちの方および 付き添いの方1名は無料(住所が確認できるもの、学生 証、障害者手帳をお持ちください。)

阪急電鉄株式会社、宝塚歌劇団、公益財団法 人 阪急文化財団、株式会社宝塚クリエイティ ブアーツ、株式会社宝塚舞台

東宝株式会社、

一般社団法人映画演劇文化協会

東京宝塚劇場開場 八十周年記念特別展

開催中~6月22日(日)

※休館:5月19日・6月16日

【旧東京宝塚劇場最後の公演 1997(平成9)年12月 ※衣裳展示あり

▼展示構成 ※5月19日展示替えあり

- 宝塚少女歌劇、東京の本舞台へ ~東京初公演は帝国劇場で 1918~1933年
- 東京宝塚劇場開場 ~アーニー・パイル劇場と名を変えて

1955~1997年

- 1934~1954年 再び東宝の手に ~ネオン輝き、美しい歌声のもれる劇場へ
- TAKARAZUKA 1000 days 劇場を経て新東京宝塚劇場開場 1998~2013年
- 東京宝塚劇場80周年 ~新たなる挑戦 2014年
- 宝塚歌劇と原作本 ~シェイクスピアから人気漫画まで

担当学芸員による 展示解説

▼関連イベント

●日時:5月8日、15日、22日、 6月5日、12日、19日

いずれも(木)14:00~14:30 ●会場:1F 特別展示室

●参加費:無料

(但し、特別展観覧券を購入のこと) ●定員:20名程度(事前予約不要)



calendar 開館時間:平日10時~22時 ■土曜10時~19時 ■日祝10時~17時 ■休館日



■お問合せ先:千代田区立日比谷図書文化館 〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL:施設代表 03-3502-3340 図書総合カウンター 03-3502-3343 URL:http://hibiyal.jp



access 都営地下鉄

●三田線「内幸町駅」 A7出口 徒歩3分

東京メトロ

●千代田線

●日比谷線 「日比谷駅」A14出口

徒歩5分 ●丸ノ内線 「霞ヶ関駅」B2出口 徒歩5分

> JR「新橋駅」徒歩10分 ※当施設に駐車場・

駐輪場はございません。

|5・6月の諱

▶ 参加申込:電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiyal.jp)にて、

講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。

(水)

⁹/5

(水)

各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。

ジャパンナレッジ

「日本語、どうでしょう?

~辞書編集者を悩ます、日本語~ |

昨夏に行なわれた辞書編集ひとすじ神永氏によ

る、おもしろ日本語講座第2弾!「姑息の意味が間

違っている!?」「数字の0の読み方は?」「おもむろ

に、やおらはどんなときに使うの?」―間違いやす

■ 日時:6月4日(水)19:00~20:30(18:30より受付)

写真で語る「赤レンガの丸の内駅舎」

講師撮影の「丸の内駅舎ポストカード」3枚セットプレゼント付きです。

■ 会場:4階 スタジオプラス(小ホール) ■ 定員:60名 ■ 参加費:1000円

「今、うわさの高音質ハイレゾ音楽を楽しもう!」

いあいまいな日本語をたっぷり解説します。

(主催:株式会社ネットアドバンス)

■ 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)

東京駅開業100周年記念

講師:佐々木 直樹 (東京駅フォトグラファー)

■ 日時:6月5日(木)19:00~20:30(18:30より受付)

今日、様々な方法で楽しむことが出来る音楽。しか

し音質が少し物足りない…そんな方に、パソコンで

気軽に楽しめるデジタルオーディオ機器や、ご自宅

のLANに接続して使用できるネットワークプレー

ヤーで、最高級の音楽を聴く方法をご紹介します。

CDの音質を上回る、スタジオなみの高音質ハイレ

ゾ音楽配信サイトを使用しながら、ライブ感あふれ

るハイレゾ音源の音の素晴らしさを楽しんでいた

だきます。※5月5日(月)から千代田区民先行受付

■ 日時:6月11日(水)18:30~20:15(18:00より受付)

開始。区民以外は12日(月)から受付開始。

千代田区民講座 <音のサロン> 第8回

講師:角田 郁雄 (オーディオ評論家)

■ 定員:60名 ■ 参加費:1000円

創建当時の姿に甦った東京駅

「丸の内駅舎」。外観、歴史、

とっておきのエピソードなど

を様々なアングルの写真とと

もに紹介します。懐かしい"八

角屋根"時代の駅舎から、行き

交う列車の変遷、復原工事中

の貴重なシーンも交えて、わか

りやすくその全貌に迫ります。

講師:神永 曉 (小学館コミュニケーション編集局国語辞典プロデューサー兼編集長)

千代田区民割引のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

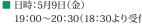
▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

ブリヂストン美術館×日比谷図書文化館 展覧会への入口講座Vol.8 描かれたチャイナドレス

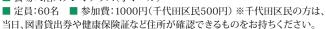
-藤島武二から梅原龍三郎まで

講師: 貝塚 健 (ブリヂストン美術館学芸部長)

ブリヂストン美術館で開催する「描かれた チャイナドレス」展に関連した講座です。大 正時代、日本での中国趣味を背景に、藤島 武二や梅原龍三 郎らによって中国服の女性 像が描かれました。日本人洋画家がヨーロッ パから学んだ油彩技法によってアジアとど のように向き合ったのか。成熟していく日本 洋画のようすをご紹介します。



19:00~20:30(18:30より受付) ■ 会場:4階スタジオプラス(小ホール)





藤島武二《女の横顔》 1926-27年ポーラ美術館前

国立科学博物館 特別展「医は仁術」連携企画 第24回江戸歴史講座

『医は仁術

-江戸のテクノロジーから最先端医療まで-』

講師: 鈴木 一義 (国立科学博物館 産業技術史資料情報センター センター長)

江戸時代に日本初の人体解剖を行った山脇東洋や『解体新書』を翻訳し た杉田玄白ら医師たちによって「医は仁術」が実践された日本で、中国か ら来た漢方と西洋から来た蘭方をいかに駆使して人々を救ってきたかを 『医は仁術』展の出品物を通してお話いただきます。

- 日時:5月14日(水)19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 参加費:1000円(千代田区民500円)
- ※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるも のをお持ちください。

千代田区民講座

| 日本は海洋資源の宝の山

講師:小原 英樹 (パートナーズ不動産コンサルタンツ株式会社代表取締役)

日本の国土面積の世界順位は第62位ですが、領海の世界順位は第6位 で、我が国は世界有数の海洋大国と言えます。原油や天然ガスをはじめ、 最近よく耳にするメタンハイドレートやレアメタルなどの豊富な資源があ り、さらに、風力・バイオマスなどのエネルギーは無限大とも言われてい ます。将来的に大きな力となる日本の海洋資源について、永年研究されて きた講師の小原氏から、海外業務経験や様々な資料・研究データを駆使 してお話いただきます。(主催:NPO法人神田雑学大学)

- 日時:5月16日(金)19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール) 定員:60名 参加費:無料 ※4月20日(日)から千代田区民先行受付中。区民以外は27日(日)から受付開始。

これだけは知っておきたい中国経済の現在・未来(全2回) 第1回 「中国の成長要因と不安要素」 第2回「中国を動かす国家と大衆資本家たち」

講師: 丸川 知雄 (東京大学社会科学研究所教授)

2010年に国内総生産(GDP)が日本を抜き、2030年 までにはアメリカを抜き世界第1位の経済大国にな るといわれる中国。中国企業の現場を見つめながら 研究を続けてきた講師がダイナミックに発展する中 国の現状と将来を多面的に分析するとともに、その 成長が持続可能かどうかを2回にわたって語ります。

- 日時:第1回 5月20日(火)、第2回 6月3日(火) いずれも19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:60名 参加費:2500円(全2回分)



星のソムリエ®と四季の星座めぐり - 春-

講師:皆川 敏春

(星のソムリエ®・国立科学博物館天体観望会ボランティアスタッフ)

かつて、私たちの祖先が神秘的な夜の 世界に畏怖を感じ、星空に興味を持っ たことから始まった果てない宇宙への 道のり。そうした人類最初の好奇心 を、星座の世界から感じてみません か?都会の夜空でもきっと見つかる春 の星座たち。代表的な星の名前、星座 にまつわる神話の世界を、星のソムリ エ®皆川敏春氏にお話いただきます。



皆川敏春氏撮影 北斗七星

- 日時:5月21日(水)19:00~21:00(18:30より受付)
- 会場:4階スタジオプラス(小ホール) 定員:60名 参加費:1000円 <次回予告>7月30日(水)19:00~21:00「星のソムリエ®と四季の星座めぐり-夏-」

日比谷コトづくり塾 第7回 「食」で地域を元気にする

~食を通じて地域の伝統・文化の継承~

講師:南 学(東洋大学大学院経済研究科客員教授) 石塚 修 (厚木市産業振興部長) 他1名

「食」で地域を元気にする~食を通じて地域の伝統・ 文化の継承~をテーマにパネルディスカッションを 開催。パネラーは食を通じてのまちづくりを実施して いる自治体、積極的に「食」で地域を元気にする活動 を取組まれている企業を予定。コーディネーターは 南学氏。(主催:一般社団法人 日本経営協会)

- 日時:5月30日(金)13:30~16:30(13:00より受付)
- 会場:4階スタジオプラス(小ホール) 定員:60名 参加費:5400円



■ 会場:4階スタジオプラス(小ホール) ■ 定員:60名 ■ 参加費:無料

究 Ξ

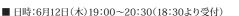
通

古書で紐解く近現代史セミナー 第7回

内田嘉吉文庫に見る100年前の外遊

講師: 臼井 良雄 (特別研究室ナビゲーター)

海外へ旅に出られるのが、限られた一部の人達だった時 代に、何度も海外視察に出かけた内田嘉吉を海の向こう へ駆り立てたものは何だったのか。内田嘉吉文庫に残さ れたいくつかの外遊日記や帰朝報告などで考察します。



■ 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)

■ 定員:40名 ■ 参加費:500円(手代田区民無料) ※手代田区民の方は、当日 図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

新グレートジャーニー 人類大移動、日本列島へ

講師: 関野 吉晴 (探検家、武蔵野美術大学教授)

「新グレートジャーニー」=日本人の祖先の軌跡を辿 る旅。アフリカを出た人類はどの様に日本列島に辿り 着いたのか。北方、中央、海上の3ルートを近代的動力 を使わずに旅した関野氏にお話していただきます。

- 目時:6月13日(金)19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場:地下1階コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 参加費:1000円



(双雅房/1935年)より

ピースビレッジ第23回「今をいきいきと生きる ~『忘れられたがん』と闘う舞姫

講師: 吉野 ゆりえ (がんサバイバー、元ミス日本、

元全日本ダンス選手権ファイナリスト、東京大学医科学研究所研究員)

9年前、一流の競技ダンサーを襲った5年生存率7% の『サルコーマ』。14度の手術を含む治療で自身の病 と闘いながら視覚障がい者のブラインドダンスや、が んの啓発、「いのちの授業」の活動に取り組む演者が、 「今をいきいきと生きる」ことについてお話します。 (主催:NPO法人世界連邦21世紀フォーラム)



■ 日時:6月14日(土)14:00~16:30(13:30より受付)

■ 会場:4階 スタジオプラス(小ホール) ■ 定員:60名 ■ 参加費:3000円



Fablab日本代表 田中浩也と 作家 平野啓一郎の花の同級生異色コラボ対談 未来のモノづくり-3Dプリンタから始まる次の社会-

講師:田中 浩也 (慶應義塾大学環境情報学部准教授)

平野 啓一郎 (小説家)

「3Dプリンタは序章でしかない」 情報革命の次のフェーズ、情報×モノ づくり(デジタルファブリケーショ ン)革命に向かって私たちが準備を しておくべきことは?文字だけでなく 3次元の立体物が電子データで受け 取れる時代になった今、情報と物質 が混ざり合って展開する新しいネッ





- 日時:6月20日(金)19:00~21:00(18:30より受付) ■ 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 参加費:1000円

こどもの読書週間 in 千代田区立図書館 ヨムキクちよだ 2014 <イベントのご案内>

親子の絆を深める絵本の力 -ビジネスパーソンのための読み聞かせ講座

(JPIC読書アドバイザー、台東区立中央図書館非常勤司書)



講師: 児玉 ひろ美

親子の心を繋ぎ、絆を深める「読み聞かせ」で大切 なのは、量より質。本講座では読み聞かせのコツ 年齢にあった本の選び方を中心に、子どもに読み 聞かせたい基本的な絵本とイマドキのお薦め絵本

- 日時:5月8日(木)19:00~20:30(18:30より受付) ■ 会場:日比谷図書文化館 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:60名 参加費:無料

展示「うたう絵本かなでる絵本」

■ 開催中~5月12日(月) ■ 場所:千代田図書館

おはなしに出会えるパン屋さん 2014

■ 開催中~5月12日(月) ■ 場所:千代田区役所1階さくらベーカリー 子供の読書週間スペシャルおはなし会

■ 5月2日(金)、5月9日(金) ■ 場所:四番町図書館

パパのための読み聞かせ講座

■ 日時:5月10日(土) ■ 場所:四番町図書館 ふしぎな楽器"ストリングラフィ"コンサート

> 詳しくは千代田図書館のHPをご覧下さい http://www.library.chiyoda.tokyo.jp.

■ 日時:5月10日(土) ■ 場所:千代田区役所1階 区民ホール

■ 特別研究室企画展示 「旅行案内いま・むかし

-100年前の人たちはこんな旅をしていた-」 第1部国内編「東京駅から始まる鉄道の旅」

今から100年前の東京駅が開業した頃、人々はどこへ行き、どの ような旅を楽しんでいたのでしょうか。それらをうかがい知るこ とのできる旅行案内や路線図、紀行などを展示しています。現在 ではすっかり変貌を遂げてしまった当時の人気観光地の資料も 紹介しています。意外な行楽地はどこにあったのか、ぜひ展示本 を手に取ってお確かめください。

特別研究室は平日の開室時間を延長しました

特別研究室は4月1日より平日の開室時間を20時まで延 長し、特別研究席もこの時間までご利用いただけるよう になりました。また、特別研究席は平日10時から12時ま でを特別研究席の利用者同士で本を通じた交流や勉 強会、セミナー等も開催できる時間とし、毎週木曜日に は「特別研究室モーニングセミナー」を開催しています。 これまで通りお一人でもご利用になれます。

新しいで利用時間 平日 10:00~20:00

土曜 10:00~18:00 日·祝 10:00~16:00

お問い合わせ等は特別研究室 (03-3502-3340/内線429)まで お願いいたします。

ぜひご活用ください。



SHOP ショップ&カフェ CAFE からのお知らせ

特別展「日比谷に咲いたタカラヅカの 華」の開催に合わせ、宝塚歌劇に関する 書籍・ムックをご用意しております。周 年を記念した出版物が続々と刊行され ており、特別展をご覧いただいた記念 に、是非その華やかな歴史を今一度お 手にとってご覧ください。

平日11時~19時、 土曜・日曜・祝日11時~17時

